今金町立種川小学校通信　第１号　令和５年４月２７日発行　☎82-0506

回覧

種小だより

学校教育目標

○ 学び合い 高め合う子ども
○ 美しさを求め 心の豊かな子ども
○ たくましく 健康な子ども
○ みんなと協力し合う子ども

【重点教育目標】　自ら伸びる　伝え合って伸びる　夢に向かって伸びる種小っ子の育成

今年も目指す「種川小学校魅力ＵＰ！」

校長　黒川　貴功

グラウンドの芝生でツグミがえさをついばんでいます。学校の玄関には去年の１，２年生が植えたきれいなチューリップが来校者を出迎えています。校長室には、子どもが届けてくれた３輪のスイセンの花が可愛く咲いています。種川スキー場では親子グマが出没して、驚きました。（登下校の安全確保にご協力いただきありがとうございました。草木や生き物が命の営みを活性化し始めました。そして、学校では、新年度が始まりました。

４月６日の入学式では２名の元気な新１年生が入学しました。担任の先生に名前を呼ばれると元気な声で返事ができました。そんな１年生を迎える２年生以上の上級生は、美しく力強い歌声で校歌を歌い、歓迎の気持ちを伝えることができました。新たな仲間が加わり、全校２２名で令和５年度がスタートしました。

入学式の式辞では、新１年生に向けて３つのお願いをしました。１つめは、元気な声であいさつや返事をすること、２つめは、失敗を恐れずにいろいろなことに挑戦すること、３つめは、友達に優しくすることです。これは、上級生に向けたメッセージでもあります。特に１つめのお願いは、とても重要です。「一事が万事」と言いますが、社会で生きる上での基本ですので、全員に身につけてほしいです。

４月２２日に土曜参観日を行いました。その際に、令和５年度の学校経営方針について保護者の皆様にご説明しました。令和５年度 教育重点目標は、「自ら伸びる　伝え合って伸びる　夢に向かって伸びる種小っ子の育成」です。種川小学校の子どもたちの日々の成長を見てきて、①主体性、②コミュニケーション力、③目標や実現する力をもっと伸ばしたいと考えました。子どもたちが中学校や高等学校に行ったとき、社会に出たときに困らないために、また、自分の力を発揮できるために、これらの力をしっかりと身につけられるよう、授業改善を推進して参ります。本校の小規模校であることの利点を最大限に生かしつつ、デメリットは逆にメリットへと変換できるよう、授業研究や工夫改善を進めて参ります。

参観日でもお話ししましたが「種川小学校の魅力ＵＰ！」に引き続きお力をお貸しください。昨年度のＰＴＡ活動では、「魅力ＵＰ！」するために、さまざまな新たな活動を実施してくださいました。今年度も、さらなる「魅力ＵＰ！」を支えてくださいますようお願いいたします。また、小規模特認校のＰＲ活動や事業推進にもご理解ご協力をお願いいたします。

種川小学校は小規模特認校です

小規模特認校とは、今金町にお住まいであれば、地域を問わず、どの子も希望により通学させることができる制度です。また、この制度を利用する児童は、バスでの送迎をしております。

小規模校での学習は、一人ひとりに目が行き届きやすいということから、きめ細かな個に応じた指導ができるという利点があります。また、一人ひとりの個性を大切にした指導も行うことができます。さらに、ふるさと学習として、地域の先生に学校に来てもらったり、地域に出向いたりする学習もたくさんあり、子どもたちの地域を大切にする心を育てます。

こうした学校を運営していくのには、種川地域の方々の大きなご助力があって初めて可能となります。一部を紹介いたしますと、本校の学校行事として６月には自治会・学校での合同運動会を行う予定です。この時には自治会体育振興部の方が運動会種目を企画してくださいます。こうした活動にも自治会の方に多くのご協力をいただいております。また、９月の氷川神社祭典においては地域挙げてのお祭りということで、多くの地域の方のご支援をいただいております。

また、朝の交通安全指導や交通安全教室、そして放課後ボランティアなどにつきましても、種川地域の方々にご協力いただいております。

現在、この制度を利用して、お子さんを本校に通学させていただいているご家庭は、こうした環境を理解し、賛同し、共に種川小学校を盛り上げようとしてくださっております。ＰＴＡ会議への出席率の高さに、その高い意欲が感じられます。

ぜひ、小規模特認校制度をご理解いただき、一緒に汗を流しながら、種川地域の方々と手を携え、子ども達の健やかな成長を支えていただける方にご検討をいただけたらと思います。

他にも本校の特徴として、学校横にあるプールやスキー場を活用した学習にも、集中して取り組むことができます。ＰＴＡ活動も盛んで、学校の周辺の整備をはじめ、ふれあいレク、ＰＴＡ研修会・親子レクなどの活動を通して、保護者同士の交流もたくさんあります。

次年度のご入学、また、転入学などをお考えの方は、随時ご説明をいたしますので、教育委員会または学校までご連絡ください。

令和４年１２月３日　単Ｐ研、親子レクより

着任された職員、教科担当の職員紹介

齊藤　泰介

せたな町立北檜山小学校から赴任してまいりました、齊藤泰介です。今年度は、3・4年生の学級を担任します。種川小学校は地域の資源や人材を生かし、子どもたちが伸び伸びと楽しく学習できる環境であると聞いています。私も、種川の子どもたちと一緒に楽しく元気に過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

外山　太郎

北檜山小学校から来ました。体育専科教員として，全学年の体育を週１回受け持たせていただきます。種川小学校の子どもたちは体育が好きで，いつも楽しく運動に挑戦してくれると聞いているので楽しみにしています。子どもたちの体力向上のため頑張りますのでよろしくお願いします。（通常は、今金小学校に勤務しています。）

佐々木　保典

この度、通級教育指導で、お世話になることになりました。今金小学校と種川小学校の両校で、子どもたちと学習します。種川小学校には週に１度、日常生活や授業などの支援を行い、子ども自身が主体的に生き生きと過ごせるように学習します。どうぞよろしくお願いします。（通常は、今金小学校に勤務しています。）

令和５年度の種川小学校の職員紹介

職名	氏名	担任	校務分掌	職名	氏名	担任	校務分掌
校　長	黒川　貴功			養護教諭	佐山　皓		指導部
教　頭	鈴木　秀樹	5・6年理科	総　務	事務職員	羽鳥樹未子		総　務
教　諭	遠藤　公彦	１・２年	教務部	支援員	不動喜代美		
教　諭	齊藤　泰介	３・４年	指導部	〃	水本　寛子		
教　諭	金子　由恵	５・６年	教務部	清掃委託	滋野　節也		
教　諭	杉村　友美	つくし	教務部				

ＰＴＡ環境整備へのご協力ありがとうございました！

４月２２日（土）寒風の中、ＰＴＡ環境整備を行いました。朝、クマ出没の報告がありましたが、安全確認をしながら作業を進めました。遊具の取り付け、スキー場のワイヤー外し等、ＰＴＡの方々の見事なチームワークで終えることができました。ビニールハウスの設置は、伊藤元正さんが天候判断のもと前日に終えていただきました。今後も、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

ご入学おめでとうございます！

６日、入学式が行われ、２名の１年生が入学しました。本年度入学したのは、上田そら（うえだそら）くん、坂上惟緒利（さかがみいおり）くんです。担任の遠藤公彦先生について移動し立派に入場しました。式の中では一人ひとり名前を呼ばれると、元気のよい返事をし、上級生のみなさんにあいさつすることができました。

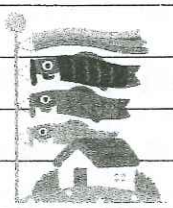
校長から式辞の中で、「地域の方や先生方、お兄さんお姉さんに元気にあいさつしましょう。」「いろいろなことに挑戦しましょう。」「お友達に優しくしましょう。」という３つのお願いを話された際にも、大きな声で返事をしていました。

新しい１年生を迎えて、令和５年度は全校児童２２名でのスタートとなります。

↑校長先生と担任の先生と記念写真

↑入学式前の廊下で待つ１年生

〈５月の主な行事予定〉



1	月	クラブ　安全点検日	17	水	研究日　カイラ先生来校
3	水	憲法記念日	18	木	吉田先生　通級指導教室　修学旅行交流学習
4	木	みどりの日	19	金	ふるさと学習「きのこの菌打ち」予備日
5	金	こどもの日	22	月	個人面談週間（～26 日）
8	月	児童会　色覚検査　スクールカウンセリング	24	水	カイラ先生来校
9	火	ブックン	25	木	ＰＴＡ合同会議　吉田先生来校　通級指導教室
10	水	カイラ先生来校	26	金	貯金日
11	木	内科健診　通級指導教室	29	月	生活安全教室
12	金	ふるさと学習「きのこの菌打ち」	31	水	研究日　カイラ先生来校
15	月	集会			

【子供たちの写真・個人名掲載について】

小規模特認校制度を地域や保護者の方にも紹介する関係上、学校通信・学級通信等の学校からの配布文書に、顔写真や個人名を掲載させていただきたいと考えております。また、本校の活動について新聞等の取材にも応じております。もし、掲載に不都合のある方がいらっしゃいましたら、学校までお知らせください。